

平和創造 ワークショップ

ナジャ&メイ TALK+LIVE モザンビークの今



開催日時：2024年9月12日（木）

15:00～15:45 モザンビークの今

榎本恵 氏（一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ会）

15:45～16:30 学生スタッフとの対話

ファシリテーター：白戸圭一 教授（立命館大学国際関係学部）

16:30～17:00 ギター公演

Nadja (ミュージシャン、アソシエーションPVM代表)

開催場所：国際平和ミュージアム2Fピースコモンズ、エントランスホール

参加無料自由・ただし入館料が必要

平和創造 ワークショップ

平和をつくるために、私たちに何ができるでしょうか。モザンビークの今を知り、当館学生スタッフ、会場のみなさんとの対話を通じて考えます。



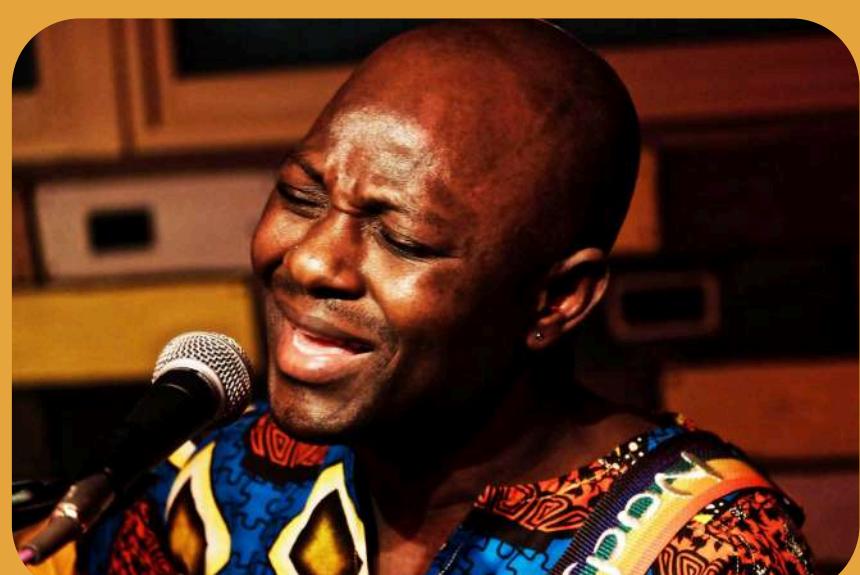
一般社団法人モザンビークの
いのちをつなぐ会
代表
えのもと めぐみ
榎本 恵

アフリカ、モザンビークでの資源開発、搾取と貧困の問題を目の当たりにし、**2013年**モザンビークのいのちをつなぐ会を設立（**2018年**一般社団法人（非営利）化）。最貧地域とされるモザンビーク北部のスラム地区に事務所を設置、教育環境を充実させ悪循環を断ち切るため、基礎教育を充実させる「寺子屋」を建設する。教育、公衆衛生の整備等、地域社会に根ざした活動を続ける。



立命館大学
国際関係学部教授
しらと けいいち
白戸 圭一

1970年生まれ。毎日新聞社でヨハネスブルク特派員、ワシントン特派員などを歴任。三井物産戦略研究所欧露中東アフリカ室長などを経て**2018年**より現職。『ルポ資源大陸アフリカ－暴力が結ぶ貧困と繁栄』(東洋経済新報社、朝日文庫)など著書多数。京都大学アフリカ地域研究資料センター特任教授、ササカワアフリカ財団理事などを兼務。



ミュージシャン、アソシエーションPVM代表
Nadja (ナジャ)

1987年内戦下のモザンビークで生まれる。**2015年**より日本、欧州での公演を開始。モザンビークに伝統的に伝わる歌や、スラムでの日々の暮らしなどマコンデ語、スワヒリ語、ポルトガル語の歌詞で自身の体験を綴った音楽を制作、モザンビークの現状を伝える公演を続ける。**2019年**ペンパ青年協同組合を立ち上げる。

お問い合わせ

立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL 075-465-8151

FAX 075-465-7899

ウェブサイト <https://rwp-museum.jp>

インスタグラム https://www.instagram.com/rwp_museum_1992/

ウェブサイト



インスタグラム



@RWP_MUSEUM_1992

